

インペリアル シンフォニー 資料

シーソー療法について

振せんの応用編として開発されたのが、シーソー療法という当社オリジナルの構造です。

従来のバイブレーションが接触部分の刺激効果であったのに対して、人体振動理論を応用することにより、刺激体の接触部はもちろん、非接触部におけるマッサージについて、明確な指針を打ち出しました。

振動速度を変化させることにより、金魚法と言われるゆっくりとした動きから、毛管運動と言われる細かな動きまで、さまざまな刺激に変化をあたえ、振動伝達領域を変えることができます。詳しくは右記の説明を！

現在、この機構を搭載した機器は「インペリアル シンフォニー」しかありません。

そこで「インペリアル シンフォニー」の詳細について、ご紹介していきます！

インペリアル シンフォニーについて(1)

「インペリアル シンフォニー (以下、シンフォニー)」は、ベッド型マッサージ器の最高峰であり、他の追随を許さない最高傑作です。

いかに手技に近づけるか、そして代行可能なものになるかを模索し、大島製作所のノウハウすべてを結集しました。

シンフォニーマッサージと手技との対比は下記のとおりです。

揉捏法にある「**間歇揉捏**」とは、モミが回転・停止を繰り返し、停止時に徐々に圧迫を解除させる機能です。

圧迫法にある「**Rミックス**」とは、オスピナマッサージの回転を、胸背部付近で自動的に反転させる機能です。

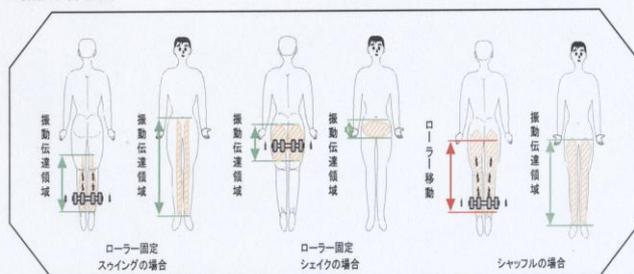
振せん法には6種、叩打法には4種の「**人体振動理論**」を応用した機能があります。

治療パネルは液晶パネル対話方式で「**20通りのプログラム**」を搭載し、すべて書き換え可能で、「**すべての組合せは200通り以上**」です。

“人体振動理論”

仰臥姿勢における人体の各部位には固有の振動数があり、部位ごとに振動を知覚する振動知覚特性 (図1)や、振動知覚閾値 (図2)が存在します。アスカは“人体振動理論”に注目し、最高のマッサージ効果やリラクゼーション効果が期待できる振動数を割り出すことに成功しました。

ミキシング療法の詳細図



1) 脚マッサージシステムの詳細 (ミキシング療法)

	振動数	振動知覚閾値	刺激感	特徴
スウィング	最も低い	最も高い	小さい	刺激の到達距離は長く・深い
シェイク	中間	最も低い	大きい	部位を選ばない
シャッフル	最も高い	低い	大きい	表層部の振動伝達に優れる

2) 頸肩部波動揉捏

頸椎前湾に沿ってのマッサージで遠心性・停止・求心性を交互に繰り返す。

3) 腰臀部波動揉捏

腰椎前湾に沿ってのマッサージで遠心性・停止・求心性を交互に繰り返す。

※ 硬直した筋に対して穏やかで、リズムカルな圧迫・弛緩を繰り返します。筋の緊張緩和に効果があります。(マニピュレーション効果)

※ 毛管運動ともいい、振動を加えることで毛細管の血行を促進するのに効果があります。(サーキュランド効果)

まずは シンフォニー に乗ってみてください！そこには今までのローラーベッドと違う乗り心地と当たり方があります！

次はシンフォニー「エアバッグ」の説明です！

●手技とシンフォニーマッサージの比較

手技の分類	シンフォニーマッサージ	施術部位
擦法(撫で、擦る)	上半身軽擦法 上半身強擦法(弱) 上半身指圧(弱) 下半身擦法	全身
揉捏法(揉む)	上半身揉捏 頸部固定揉捏 頸肩部移動揉捏 胸背部I 移動間歇揉捏 頸部固定間歇揉捏 頸肩部移動間歇揉捏 腰臀部揉捏 臀部軽揉捏(固定) 上半身軽揉捏 モビリゼーションII	上半身
圧迫法(押す)	上半身指圧(強) モビリゼーションI 遠心性(移動) 求心性(移動) Rミックス 胸背部II	上半身
振せん法(震わす)	振動ミックス シャッフル(移動) シャッフル(固定) シェイク(固定) スイング(固定) スロー(固定)	下半身
叩打法(叩く)	叩打 振動ミックス シェイク(移動) スロー(移動)	下半身
矯正	指圧(強) モビリゼーションI(強) モビリゼーションII(強) 求心性(強) 遠心性(強) Rミックス 揉捏(強) 間歇揉捏(強)	上半身

インペリアル シンフォニーについて(2)

当社「シンフォニー」は、業界初のエアバッグによる「セミファーラー（足上げ）姿勢」をつくり出します。この姿勢でのマッサージは、腰部～臀部にかかる負荷を軽減し、腹部筋をリラックスさせるはたらきがあります。また下肢部を浮かせることによるリラックス感も体感でき、足裏部へのマッサージも可能にしました。

このシステムを用い、「TX-8800型（牽引器内臓型）」では腰椎牽引時に使用します。

エアバッグで理想の腰部マッサージ。

ベッド部に組み込まれたエアバッグが作動し、腹部筋を弛緩させて理想的な腰部マッサージを行います。



今回は、トリプル牽引をご説明します！

インペリアル シンフォニーについて(3)

「シンフォニー牽引」に付きましては、さまざまな工夫を施しました。その一端をご紹介します。

- ①「エアバッグ・システム」を用い、腰椎牽引時に自動的に下肢部を持ち上げ、理想的な牽引姿勢を作り上げました（業界初）。
- ②当社従来の腰椎牽引時に用いた「脇装具」を止め「ワンタッチ脇装具」を採用しました。装具セット時間の大幅短縮のほか、患者様の体形に合わせ、脇部前後への移動並びに脇幅調整が可能で、下げると固定する機構としました。牽引時以外にも、マッサージ感の微調整や姿勢の安定にも使用出来ます。
- ③腰椎牽引時、ベッド部が分割してスライドする「分割スライドベッド機能」を採用しました。牽引力のロスを抑え、スムーズな牽引を行ないます。

- ④同一プログラムに異なる牽引機能の入力（頸椎と腰椎の「ダブル牽引」や、頸椎と腰椎と足首の「トリプル牽引」）が可能です。
- ⑤「足首牽引」では、下肢血行改善・関節伸展のサポートを行ないます（身長 170cm までに対応）。

S y m p h o n y

最高峰ならではのシンフォニー牽引

ニーズの高い腰椎牽引・頸椎牽引治療に、シンフォニーが冴えます。（足首牽引も可能）



① エアーバック・システム（業界初）
 ベッド部に内蔵されたエアーバック・システムが腰椎牽引時に自動的に作動して、理想的牽引姿勢であるセミファーラー姿勢を保持します。



② ワンタッチ脇装具
 ベッド部に装備された脇装具は、患者さんに装具を付ける手間を省いたワンタッチ式の一体型です。（脇部の前後・左右が調節できる機能が付いています。）



④ 頸椎牽引

③ 分割スライドベッド機能
 ベッド部は腰椎牽引時に分割・スライドしてスムーズな牽引を行います。



⑤ 足首牽引

3種類の牽引機能をひとつのプログラムにセット
 ひとつのプログラムに、前もって腰椎・頸椎・足首の異なる3種類の牽引機能をセットすることができます。

「牽引へのこだわり」をもち、「ベッド型マッサージ器にこれだけの機能があれば」と思い取り組みました。

インペリアル シンフォニーについて(4)

最後に、「デザインの特長」についてご説明させていただきます。

「シンフォニー」開発にあたっては、デザインについてもこだわりました。

それは「シンフォニー」に乗る患者様のイメージが、従来のローラーベッドに乗るイメージでなく、ほっとリラックス出来る「癒しの空間に包まれる」ことにしたいと考えたからです。

そのために高名なデザイナーと一緒に、機器の開発と同時並行で進めていきました。

具体的には、外装にクッション性のある素材を使用。患者様に与えるイメージが「柔らかな安心できる空間」となるよう進化させました。

次に「シンフォニー」に寝た瞬間、周りの空間から解放されるリラックス感もてるよう、「身体を包み込む形状」としました。

頭側の外装には2つの LED ランプを装備。治療中は「OFF」、終了時は「ON」となり、「やさしい光」で患者様を照らします。

「TX-8800型」には牽引器が内蔵されていますが、そのことすら感じさせないデザインを心がけました。

「操作パネル（液晶パネル）」は足側上部に位置し、大きすぎず・簡単操作・簡単表示となっています。

こうした「インペリアル シンフォニー」の様々な取り組みに対し、嬉しくも「グッドデザイン賞を受賞」することが出来たのです。



「インペリアル シンフォニー」の、

- ①マッサージ機能の向上。
- ②牽引機能の向上。
- ③外観デザインの向上。

について、是非とも、一度ご確認ください。

以上で「インペリアル シンフォニー」の説明を終わります。